

市政記者各位

令和3年度

博多湾市民シンポジウム

を開催します!

福岡市では、豊かな博多湾の環境を次世代に引き継ぐため、市民や市民団体、学校など多様な主体と連携して、アマモ場づくりを中心に博多湾の環境を保全・創造する活動に取り組んでいます。

この度、アマモ場づくり活動や博多湾の魅力、そして世界で注目されている「ブルーカーボン」などについて理解を深めていただくことを目的とした「令和3年度 博多湾市民シンポジウム」を、以下のとおりオンライン開催しますので、広報について、ご協力をお願いいたします。

開催概要

1 開催日時

令和3年 **10月20日(水)** 16:30~18:30

2 プログラム

(1) 「博多湾」についてのフリートーク

海洋生物の専門家や活動団体が語る「博多湾の魅力」

- ・川口 栄男氏 (九州大学 名誉教授)
- ・大神 弘太朗氏 (一般社団法人ふくおか FUN 代表理事)

(2) 博多湾における「アマモ場づくり」の活動紹介

- ・「一般社団法人ふくおか FUN」による“今津”でのアマモ場づくり
- ・「福岡工業大学附属城東高等学校 科学部」による“志賀島”でのアマモ場づくり

(3) 「ブルーカーボン」を知る

温室効果ガスの新たな吸収源「ブルーカーボン」の説明

(4) 令和2年度「博多湾ブルーカーボン・クレジット」購入団体の紹介

各企業・団体による脱炭素社会の実現に向けた取組み発表

3 参加方法 (いずれかの方法でご参加ください)

(1) Zoom (事前申込必要)

視聴に加え、チャット機能で質問が可能です。下記、4 市民シンポジウム HP の申込フォームから **10月15日(金)まで**にお申込みください。

(2) YouTube Live (申込不要)

視聴のみ可能です。

4 市民シンポジウム HP

<https://site2.convention.co.jp/3hbcs/>



「マリンワールド海の中道」
から配信します!

城東高校の学生が
生出演します!

詳細はこちら



市民シンポジウム HP が開きます



2015年の国連総会で採択された持続可能な世界を実現させるための2030年までの国際目標です。本シンポジウムは、SDGsを支援しています。

<問い合わせ先>

港湾空港局 港湾計画部 みなと環境政策課

くはら
担当: 久原・大倉

電話: 092-282-7153 (内線 146-7153)

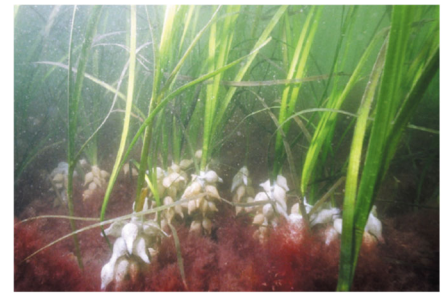
シンポジウム当日の連絡先: 090-1516-4844

【アマモについて】

アマモは、浅い海に育つ海草です。

アマモ場は、魚介類の生息場や産卵場になることから、「海のゆりかご」とも言われています。

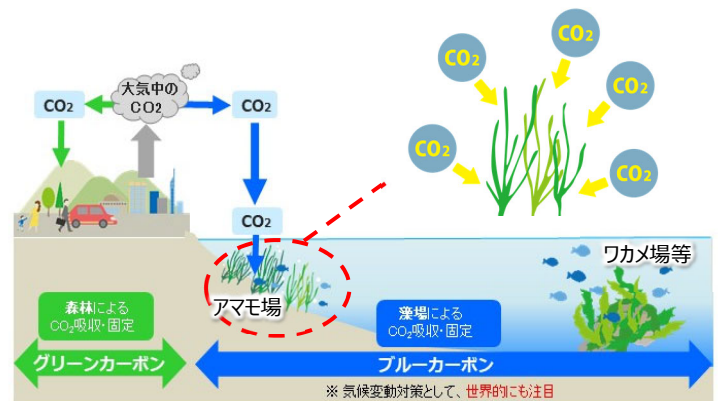
また、二酸化炭素の吸収・固定に寄与する“ブルーカーボン生態系”として、温室効果ガスの削減に役立つことでも注目されています。



△ アマモに産み付けられたイカの卵

【ブルーカーボン】

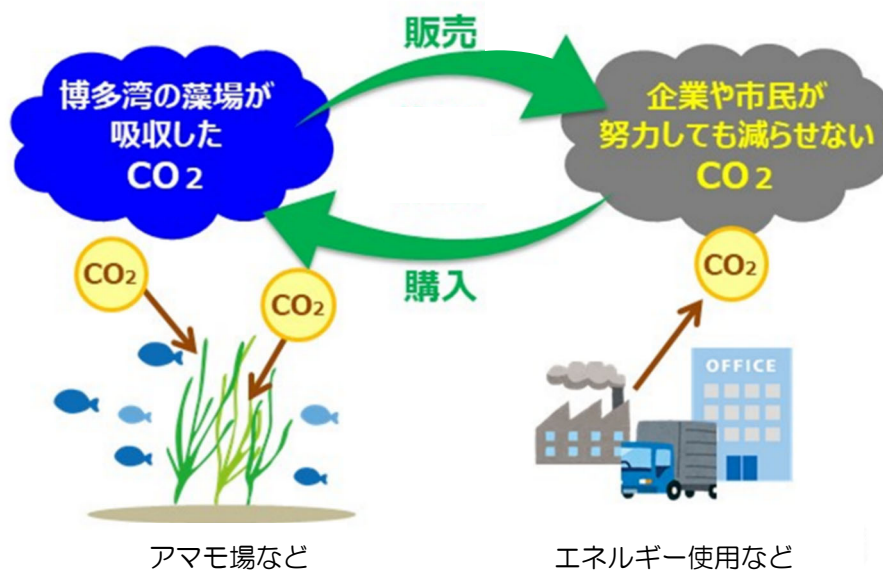
アマモや海藻などの藻場が吸収・固定する二酸化炭素を「ブルーカーボン」と呼び、脱炭素社会の実現に貢献することで世界的に注目されています。



【福岡市博多湾ブルーカーボン・オフセット制度】

福岡市では、博多湾のアマモ場などの藻場が吸収・固定した二酸化炭素量をクレジット化[※]した「博多湾ブルーカーボン・クレジット」を販売しています。

本制度は、市民の方々や企業が、努力しても減らせない二酸化炭素排出量を、このクレジットを購入することで、オフセット（埋め合わせ）する制度です。販売収益は、アマモ場づくり活動をはじめ、博多湾の環境保全創造の取組みに活用しています。



<クレジット化[※]> 温室効果ガス削減・吸収量を、決められた方法に従って数値化し取引可能な形態にすること。